

多額ノ欠損ヲ生ジタル結果遂ニ昭和六年破産ノ申請ヲ受クル
ニ至タリ最近漸ク之レカ和議成之レ目下會社ハ其ノ更生策ノ
準備中ニアルモ一先ハ該船ノ廢船スルコトニ決定シ六月十
三日業組員十三名(全員)ヲ解雇シタルニ船長ヲ除ク他ノ
十二名ハ各其ノ所屬組合ノ總撰ヲ得テ退職手當ヲ要求シタリ

六 経 過

右解雇ニ接シタル船長ヲ除ク業組員十二名ハ直チニ夫レノ所屬
海員協會東京出張所並日本海員組合東京支部ト之レカ對策ニ
關シ協議ノ結果退職手當ヲ要求スルコトニ決定シ翌十四日午
後一時日本海員組合東京支部常任 野沢清吉 及海員協會
東京出張所常任 割橋久男 以下十二名ハ社長室ヲ訪問シ退職
手當トシテ機關長以下十一名ニ對シ金一千二百圓ノ支給方ヲ
要求シタルモ社長ハ之レニ對シ六百圓ヲ主張シ額トシテ之レ
ニ應セザル處ノ容易ニ徑ラス一先ヅ交渉ヲ打切りタルガ所轄

水上署ニアリテハ同日十六日勞資代表ヲ招致シ之レカ斡旋
ニ務メタル結果左記條件ヲ以テ圓滿解決セリ

記

- 一 拓南丸繫船ニ伴フ業組船員(機關長トモ十二名)ノ退職手
當トシテ金九百圓ヲ支給ス
- 二 業組船員ハ六月十七日迄ニ雇止ノ手續ヲ了シ下船スルモノ
トス

右及申(通)報候也